



陸軍三等軍醫正正六位勲四等菊地盛文

特旨ヲ以テ位一級被進

正六位勲四等菊地盛文

叙從五位

右謹テ奏ス

明治三十二年七月十三日

内

閣

内閣總理大臣侯爵山縣有朋

六

官制 一七二番

七月廿三日 七月十三日

明治三十二年七月十三日

内閣書記官

内閣總理大臣

内閣書記官長 安部

陸軍三等軍醫正六位勲四等菊地盛文ハ高等官在職滿二十年以上ニシテ多年軍務ニ從事シ勤勞成績不尠者有之候處目下病氣危篤ノ趣ニ付叙位進階内則第五條ニ依リ陸軍大臣奏請ノ通特旨ヲ以テ位一級進メラレ然ルニ

内閣

陸軍三等軍醫正六位勲四等 菊地盛文
右多年軍務ニ従事シ勤勞成績不尠者ニ候處目
下病氣危篤殆ント快復ノ目途無之ニ付特旨ヲ
以テ位一階進メラレ従五位ニ叙セラレ度
謹テ奏ス

明治三十二年七月十三日

陸軍大臣子爵桂 太郎



陸軍省

位第七六號

陸軍三等軍醫正菊地盛文
右特旨進位ノ件ヲ進達ス

明治三十二年七月十三日

陸軍大臣子爵桂太郎



内閣總理大臣侯爵山縣有朋殿

陸軍省

裏面白紙